

令和6年度よなご大平園事業計画

1. 施設理念

- ・ ノーマライゼーションの実現及びセーフティネットの一翼を担う施設
- ・ 地域の財産となる施設

2. 施設方針・テーマ

(1) 施設方針

- ・ ご利用者への懇切、丁寧、誠実な対応
- ・ 安全管理とコンプライアンスの徹底
- ・ 人間力の強化による柔軟な発想と行動

(2) テーマ

『ご利用者の満足・ご家族の安心・地域の信頼・笑顔の職場』

3. 実施事業及び定員

(1) 救護施設	定員70名
(2) 就労継続支援B型事業	定員25名
(3) 生活介護事業	定員15名
(4) 日中一時支援事業	定員15名
(5) 共同生活援助事業	定員14名

4. 重点目標

(1) 人材育成と職場定着

◆個々の人間力強化と専門性の向上を図りチーム力を高める

- ① 社会人としての基本動作の向上を図る
- ② 職員個々の専門性を向上させリーダーの育成を進める
- ③ 個々が能力を発揮し働きやすい職場環境づくりを進める

(2) 利用者へのサービス提供(顧客満足・質の向上)

◆自己決定と選択を尊重した良質で安心・安全な支援の継続

- ① 利用者主体の「個別支援計画」の作成と実践
- ② 意見や苦情に対して速やかに対応し業務改善に繋げる
- ③ 業務の見直しを行い利用者との関わりを増やす

(3) リスク対策(感染・安全・災害等)

◆日常の安全対策及び緊急時に向けた準備を継続

- ① 感染予防と事故等の発生時に向けた訓練の実施と検証
- ② 法令順守の重要性についての共有と確認。
- ③ 施設内外の環境整備及び作業環境の安全対策の実施

(4) 施設・設備整備

◆今後の事業継続に向けての設備・備品の整備と更新

- ① 利用者個々の特性や能力に対応可能な設備・備品の整備と更新
- ② 省エネ等、環境を意識した設備・備品の整備
- ③ 安全で働きやすい職場環境の整備

(5) 地域連携・社会貢献

◆地域における福祉・生活課題の改善に繋がる活動の推進

- ① 地域住民、ボランティアとの交流促進
- ② 実習生等を受け入れ施設内の活性化と施設の理解を深める
- ③ 社会福祉協議会等の外部組織との連携体制の強化を図る

(6) 経営管理

◆安定稼働と適正な予算執行管理による健全経営の維持継続

① 稼働目標

- ・ 救 護 : 74.2 名/日 稼働率 106%
(月初定員 110% / 77 名)
- ・ 就労B : 25.0 名/日
- ・ 生活介護 : 14.5 名/日
- ・ 日中一時 : 8 名/日
- ・ GH : 13.9 名/日

② 毎月の収支管理による予算執行管理

③ 多様な作業の確保と安定した仕事量の確保

5. 新規事業

なし

6. その他

なし